

SNS東京ノートの活用

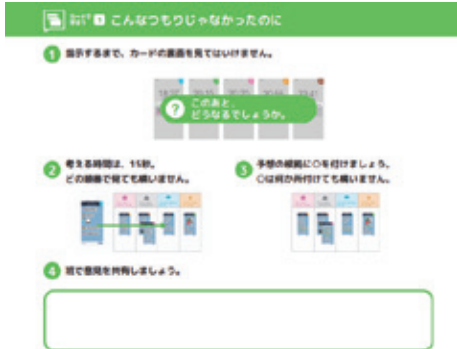

中学校 全学年 道徳「みんなで守ろう 情報モラル」

カード教材を使用して、自分と相手との違いについて気付く活動

■本時の目標

自分の思いを相手に適切に伝えることの難しさや、人によっていろいろなものの考え方があることを理解し、SNSを通じた関わり方を考える。

本時の流れ

	学習内容・学習活動	活動の様子
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「SNS東京ノート」④のP.10「こんなつもりじゃなかったのに」から、カード(グレー)を使い、ホーム画面のメッセージの前後にどのような会話があるかを考える。</li> <li>○カード(グレー)をめくり、裏面(ブルー)のメッセージ例を読む。</li> <li>○「状況シート」を使って四つの気持ちの欄にカードを振り分ける。</li> <li>○振り分けたカードの状況をグループごとに見合い、意見交換をする。</li> <li>○時間やグループ、その人数にも着目し、「こんなつもりじゃなかったのに」を、「こうすればよかった」にする改善例を考える。</li> </ul>	
展開1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「SNS東京ノート」④のP.11「こんなつもりじゃなかったのに」に沿って、「この時、どうしますか。」の問いに対する自分の答えをカードに記入する。</li> <li>・カードを交換し、自分にまわってきたカードを「状況シート」に振り分け、「晴れ、曇り、雨、雷」のどのマークになったかを裏面に○をし、理由も記入する。</li> <li>・グループで意見交換を行う。振り分けてから裏面の「理由欄」を見て話し合い、「アドバイス欄」に記入する。</li> </ul>	<p>「SNS東京ノート」④のP.10「こんなつもりじゃなかったのに」を使用して考える</p> 
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で学んだことを振り返り、分かったことや自分の考えをワークシートに記入する。</li> </ul>	<p>グループで意見交換</p>

### ■「SNS東京ノート」を活用した授業を実施した後の生徒の感想

#### ● SNSを有意義に使い続けるために、自分にできること・すべきこと

##### 【1年生】

- 友達や自分の顔写真をSNSにはのせないようにしたいと思います。
- 時間やルールを細かく決める。人が傷つく言葉を送らないよう、文を送る前にもう一度確認！
- ささいな一言でトラブルに巻き込まれる可能性があるため、相手の気持ちを考えて、文字で伝わらないことは口で言うなど、SNSに頼りすぎない生活を送りたいです。

##### 【2年生】

- リア友じゃなくて、ネットで知り合った人とは気軽にSNSのやりとりをしないようにする。
- 自分がされていやなことは、相手に絶対にしない。言い方や送り方を気をつけようと思う。
- もし、SNSなどで誰かを傷つけてしまったことが分かったら、顔を合わせて直接謝る。
- 写真を送る時は、写っている人全員に送ってもいいか聞いて、返事をもらってから送る。

##### 【3年生】

- SNSの特徴をよく理解し、正しい情報か否かを判断するメディアリテラシーを備えること。
- 相手のことをよく考え、面と向かって話せないことは、SNSでも話さないようにします。
- たくさん使うと危険な目にあう確率が高くなるので、利用時間に気をつけたい。
- メールでは相手に伝わりにくいこともあるので、依存しないことも大切だと思う。

#### ● この授業を通して、感じたこと

##### 【1年生】

- SNSでの会話やスタンプを送る時に、相手の気持ちをよく考え、友達を傷つけないようにしたいと思いました。
- たくさん成長するこの時期に、乱れた生活を送ったり、健康に被害が及ばないようにしたい。
- 今回カードやシートを使ったので、友達の気持ちなどが分かり、とても良い授業だと思った。

##### 【2年生】

- 文面では伝わりにくいことや、便利だからこそその欠点もあるのだと思った。便利だからこそ不便なところを見つけにくく、それによってトラブルが起きるのかなと感じた。
- トラブルにならないよう、一つ一つの文に重みを感じて慎重に送るべきだなと思いました。
- 自分の感じ方と他の人の感じ方は違うことが分かった。だから、常に相手のことを思って行動することが大切であるということがよく分かった。

##### 【3年生】

- 班で話し合うことでより理解が深まり、SNSの使い方も再度確認することができた。ただ話を聞くだけでなく、楽しくできたと思う。一度自分たちで考えることがとてもいいなと思った。
- SNS東京ノートを使い、みんなと話し合っただけで考えを聞くことにより、「こういう対策もあるんだ」や「こういうことに気をつけよう」などと思って、理解が深まりました。
- 何か一つのメッセージにしても、班の人全員のとらえ方が違ったのは驚きました。だから、多くの人に誤解されないようなメッセージやスタンプを送るよう心がけ、話に入らなくてよい場合を適切に判断することも大切だと思いました。
- カードやシートを使って班の人達としっかりと話し合うことができたので良かったです。
- 授業を通して、自分の感情をしっかりと文章で表現しきれようとするための語彙力を身に付けていきたいと思いました。そのためにも、本を読む機会を増やしたいです。
- SNSはコミュニケーションをとるための一つの手段だということを忘れないようにしたい。